



エンベデッドのコア

Embedded Solution Brand

2009年3月期
第2四半期決算説明会資料

2008年11月7日

株式会社 **コア**

【証券コード：2359】
<http://www.core.co.jp>

AGENDA

.....

- | | | |
|----|-------------------------|------|
| I | 2009年3月期
第2四半期決算報告 | P 2 |
| II | 2009年3月期
通期計画/重点推進事項 | P 10 |



2009年3月期
第2四半期 決算報告

09/3月期 第2四半期決算概要 (連結)

(単位:百万円)

	08/3月 第2四半期	09/3月 第2四半期	前年 同期比
売上高	12,615	12,513	99.2%
営業利益	224	338	150.5%
経常利益	214	338	157.5%
四半期純利益	67	102	151.4%
総資産額	15,003	14,239	94.9%
純資産	6,722	6,691	99.5%
EPS(円)	4.77	7.22	151.4%
BPS(円)	471.06	468.22	99.4%

<主な増減要因>

■売上高

- ・(+)エンベデッド分野は堅調に拡大(3.8%増)
- ・(-)大型金融案件収束、IT投資見直し等ビジネス分野伸び悩み
- ・(-)プロダクト分野はテロップ製品、開発ツール等が減収

■営業利益

- ・(+)エンベデッド分野で営業利益3倍(+235百万)
- ・(-)ビジネス、プロダクトともに売上伸び悩みで△118百万

■特別損失・その他

- ・(-)有価証券評価損64百万
- ・(+)前年度の「のれん」一括償却実施により経費軽減



セグメント別売上・営業利益（連結）

（単位：百万円）

	08/3月 第2四半期実績		09/3月 第2四半期期実績		前年同期比
		構成比		構成比	
売上高	12,615	100.0%	12,513	100.0%	99.2%
エンベデッドソリューション事業	6,378	50.6%	6,623	52.9%	103.8%
ビジネスソリューション事業	4,014	31.8%	3,962	31.7%	98.7%
プロダクトソリューション事業	2,223	17.6%	1,927	15.4%	86.7%
営業利益	224	100.0%	338	100.0%	150.5%
エンベデッドソリューション事業	118	52.7%	352	104.3%	297.6%
ビジネスソリューション事業	105	47.1%	△1	△0.6%	—
プロダクトソリューション事業	0	0.2%	△12	△3.7%	—



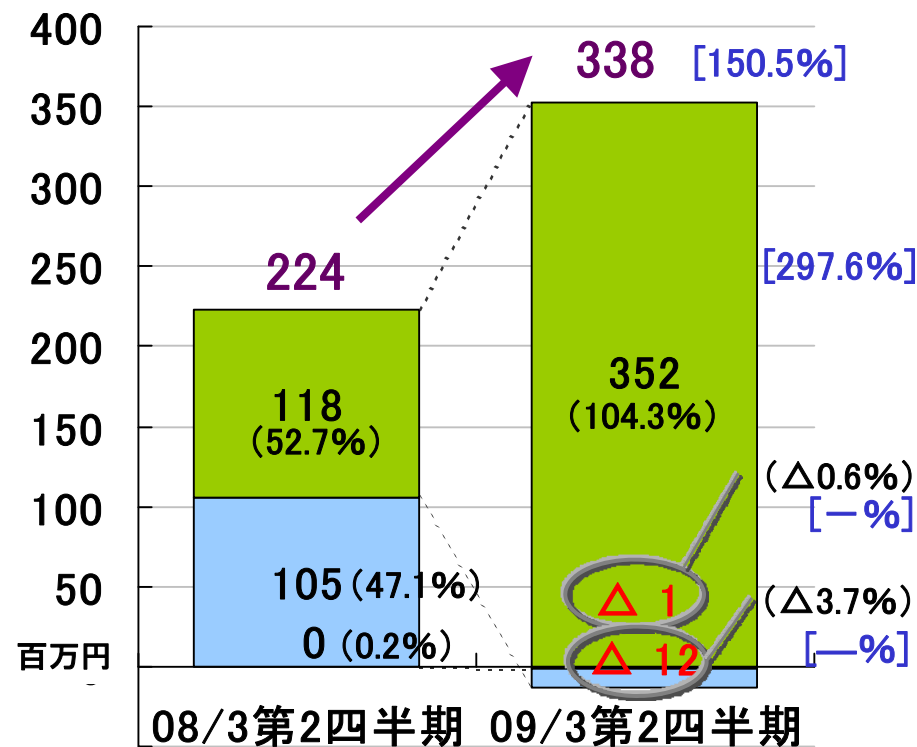
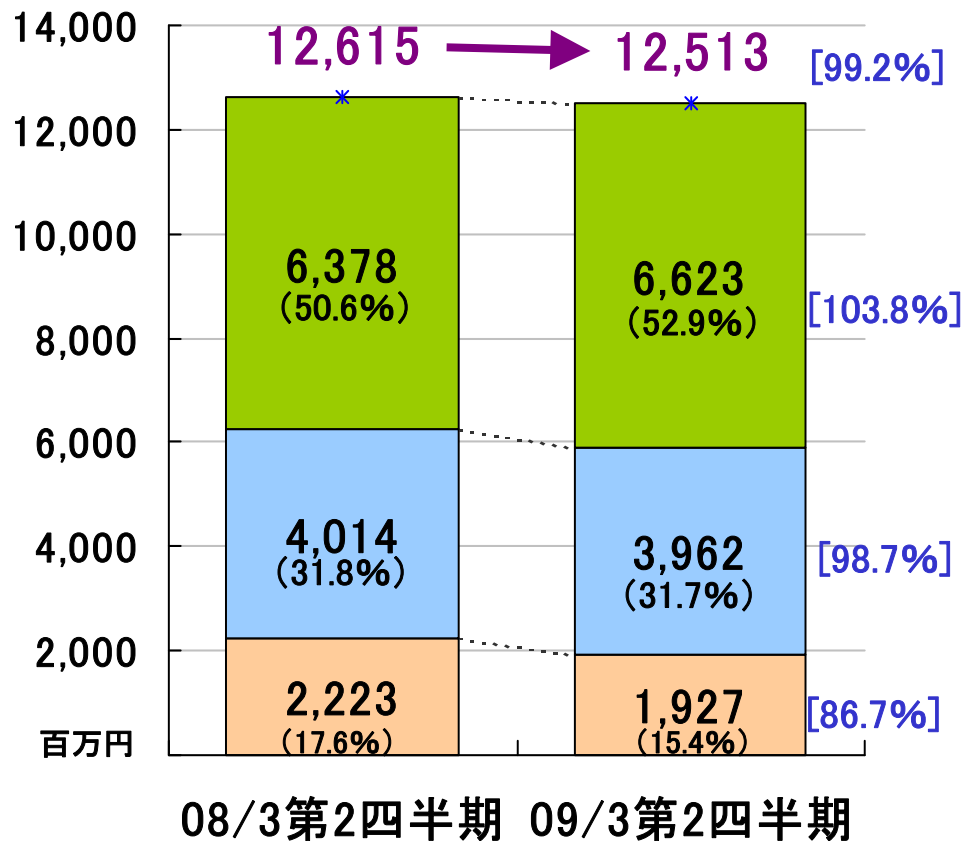
事業セグメント別の損益概況

<連結売上高>

<連結営業利益>

■ :エンベデッドソリューション事業
 ■ :ビジネスソリューション事業
 ■ :プロダクトソリューション事業

()内は構成比、[]は前年同期比





エンベデッドソリューション事業

(単位:百万円)

事業 ポートフォリオ	08/3月 第2四半期		09/3月 第2四半期		前年 同期比
		構成比		構成比	
携帯電話 通信端末	1,722	27.0%	1,697	25.6%	98.6%
通信インフラ	641	10.1%	713	10.8%	111.1%
自動車制御 車載システム	697	10.9%	820	12.4%	117.7%
情報家電	1,225	19.2%	1,035	15.6%	84.5%
FA 装置制御	619	9.7%	751	11.4%	121.3%
その他	1,471	23.1%	1,604	24.2%	109.0%
Total	6,378	100.0%	6,623	100.0%	103.8%

<主な増減要因>

構内交換機、ワイヤレス通信等の開発が伸長

車載電装品やカーオーディオなどの開発が伸長

DVD、ビデオ、オーディオ等のAV機器開発が縮小

液晶製造設備等の生産ライン関連の開発が増加

POS機器関連の大型システム受注により伸長

ビジネスソリューション事業

(単位:百万円)

事業 ポートフォリオ	08/3月 第2四半期		09/3月 第2四半期		前年 同期比
		構成比		構成比	
金融 ソリューション	1,901	47.4%	1,581	39.9%	83.1%
製造 ソリューション	534	13.3%	625	15.8%	117.0%
流通 ソリューション	440	11.0%	490	12.4%	111.3%
公共 ソリューション	755	18.8%	797	20.1%	105.5%
Web ソリューション	380	9.5%	467	11.8%	122.8%
Total	4,014	100.0%	3,962	100.0%	98.7%

<主な増減要因>

銀行系大型プロジェクトの
収束により業務量が縮小

製薬会社、自動車メーカ
向けの生産販売計画等の
開発が増加

家電、スポーツ製品等の
流通業向けシステム開発
受注が堅調に推移

顧客利用の店舗端末等
のシステム開発が増加



プロダクトソリューション事業

(単位:百万円)

事業 ポートフォリオ	08/3月 第2四半期		09/3月 第2四半期		前年 同期比
		構成比		構成比	
IT資産管理・ PLMソリューション	487	21.9%	561	29.1%	115.3%
ITAM製品	363	16.3%	291	15.1%	80.1%
PLM製品	115	5.2%	209	10.9%	181.3%
行動分析製品 (Analyst's Notebook)	9	0.4%	61	3.1%	708.4%
開発支援 ツール	537	24.2%	442	23.0%	82.4%
電子テロップ	665	29.9%	525	27.3%	81.6%
その他	533	24.0%	397	20.6%	71.6%
Total	2,223	100.0%	1,927	100.0%	86.7%

<主な増減要因>

- PLM製品は大型案件獲得により、81%増で推移
- 行動分析製品は防犯分野への導入拡大などで7倍強を達成
- 半導体業界向けの開発支援ツール販売が大幅に減少
- 民放放送局の予算凍結の影響により売上減
- プリンタ検査治具の販売が減少し売上減

IRトピックス・配当政策

■株式会社シーズを子会社化(08.11~)

- 電子機器の設計・開発・製造・量産の専門企業を子会社化
- 「エンベデッドのコア」との連携で“ものづくり”を推進

➡ 16頁参照

■当期の配当政策 連結配当性向30%以上を継続

- 株主配当／将来投資／内部留保 各1/3を実施
- 1株あたり配当金 期末20円（予定）
- EPSと配当性向の推移（連結ベース）

	04/3	05/3	06/3	07/3	08/3	09/3計画
EPS(円)	96.29	123.79	59.36	48.71	14.90	48.57
配当性向(%)	51.9	40.4	33.7	41.1	134.2	41.2



2009年3月期
通期計画
重点推進事項



08年度の基本戦略

ビジネスモデルの革新

コアビジネスの強化

企業価値
向上戦略
の推進

組織改革・体制強化

コアビジネスの強化

- 生産技術の向上（開発共通化、体系化推進）
- 上流工程へのシフト
- 先端技術の取込み
⇒NGN、ITS、LTEなど

ビジネスモデルの革新

- 融合ビジネスの推進
- 製品＋ソフト付加価値
- IDC・SaaSビジネス展開
- 新市場・新事業の創出
- IPビジネスの確立

組織改革・体制強化

- 分野別営業、マーケティング機能の強化
- 内部統制システム運用
- 戦略的人事・評価システムの構築
- 教育システム構築

●M&Aの強化・推進





09/3月期 通期計画 (連結)

<連結ベース>

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想 (2008年4月30日発表)	26,900	1,500	1,390	760	53.50
修正予想 (2008年10月30日発表)	26,900	1,500	1,390	690	48.57
増減額	0	0	0	△70	—
前期実績(参考)	26,205	1,178	1,169	211	14.90

第2四半期の業績、近況を踏まえて、通期業績予想を修正しました(10月30日発表)

- 
<純利益>
 投資有価証券評価損64百万円を計上(第2四半期)
- 
<売上・営業利益>
 受注量は予定通り確保できる見通し(第3-4四半期)



09/3月期 通期計画内訳 (連結)

(単位:百万円)

	08/3月期実績		09/3月期計画		前期比
		構成比		構成比	
売上高	26,205	100.0%	26,900	100.0%	102.6%
エンベデッドソリューション事業	13,549	51.7%	14,000	52.0%	103.3%
ビジネスソリューション事業	8,304	31.7%	8,000	29.7%	96.3%
プロダクトソリューション事業	4,351	16.6%	4,900	18.3%	112.6%
営業利益	1,178	100.0%	1,500	100.0%	127.3%
エンベデッドソリューション事業	803	68.2%	960	64.0%	119.5%
ビジネスソリューション事業	306	26.0%	310	20.7%	101.2%
プロダクトソリューション事業	68	5.8%	230	15.3%	334.9%
経常利益	1,169	---	1,390	---	118.8%
当期純利益	211	---	690	---	326.0%
EPS(円)	14.90	---	48.57	---	326.0%



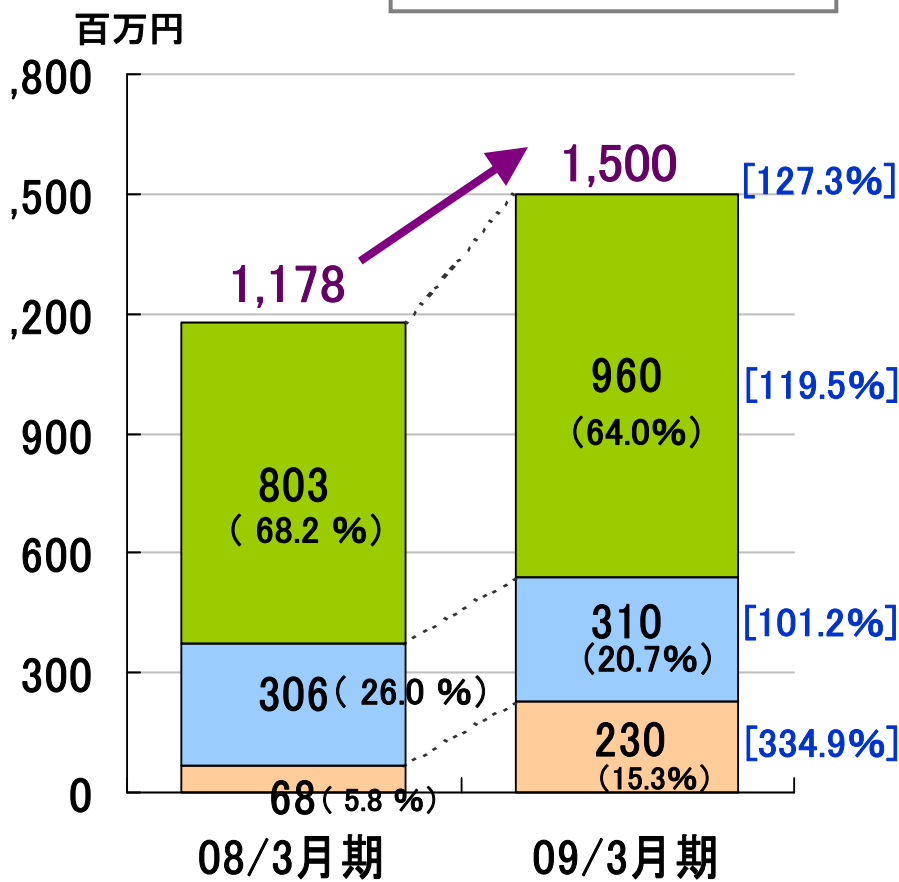
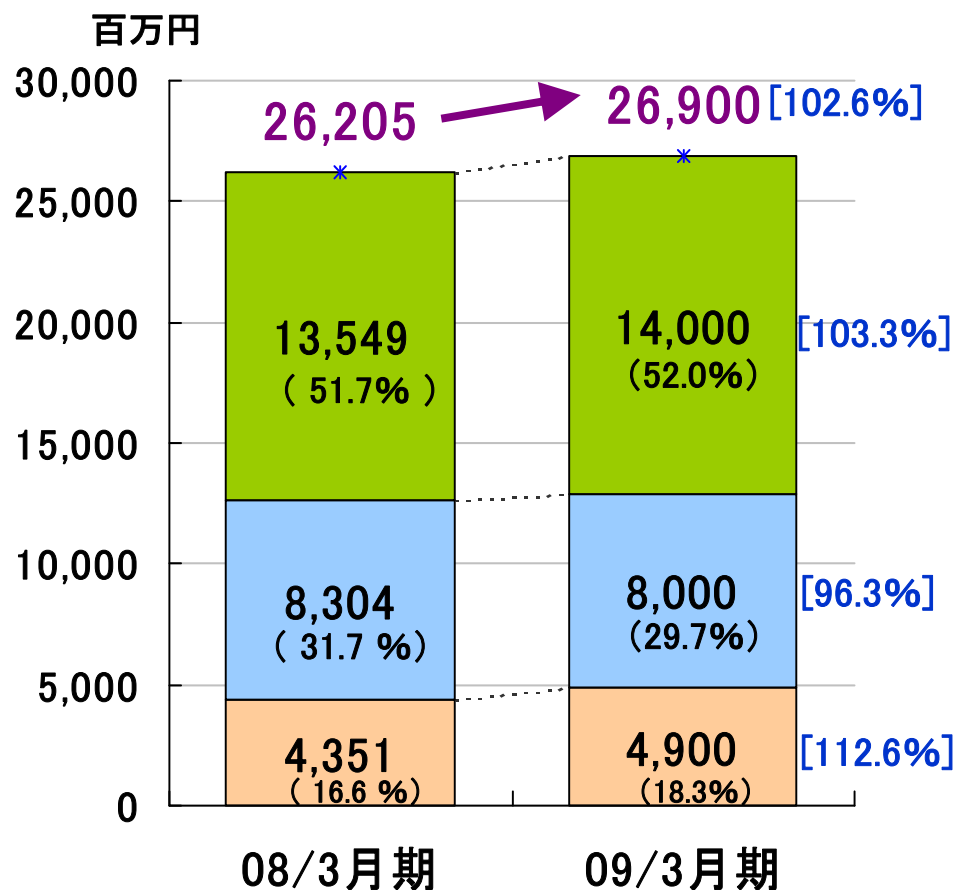
事業セグメント別の通期見込み

<連結売上高>

<連結営業利益>

■ :エンベデッドソリューション事業
 ■ :ビジネスソリューション事業
 ■ :プロダクトソリューション事業

()内は構成比、[]は前期比



エンベデッドソリューション事業

(単位:百万円)

事業 ポートフォリオ	08/3月期		09/3月期		前期比
		構成比		構成比	
携帯電話 通信端末	3,510	25.9%	3,600	25.7%	102.5%
通信インフラ	1,319	9.7%	1,520	10.9%	115.2%
自動車制御 車載システム	1,460	10.8%	1,750	12.5%	119.8%
情報家電	2,468	18.2%	2,110	15.1%	85.5%
FA 装置制御	1,376	10.2%	1,600	11.4%	116.2%
その他	3,413	25.2%	3,420	24.4%	100.2%
Total	13,549	100.0%	14,000	100.0%	103.3%

エンベデッドのコアブランドを強化

シーズ社との連携による“ものづくり事業”拡大などで、「エンベデッドのコア」のさらなる強化を図ります。

<主な重点推進事項>

携帯電話 通信端末	<ul style="list-style-type: none"> ●グローバルスタンダード、海外市場への対応(Symbian、Android) ●知的資産拡大⇒ロイヤリティビジネス確立(高感度GPS)
通信インフラ	<ul style="list-style-type: none"> ●次世代ネットワーク(Next Generation Network)関連業務の拡大
自動車制御 車載システム	<ul style="list-style-type: none"> ●拡大するカーオーディオ、電子制御装置等の開発案件への対応 ●リモート分散開発推進ユーザとの連携
情報家電	<ul style="list-style-type: none"> ●地上波デジタル放送化、情報家電のネットワーク化への対応
F A ・ 装置制御	<ul style="list-style-type: none"> ●液晶製造・検査装置関連の設備投資回復に伴う業務拡大 ●T-Engineプラットフォーム応用製品の展開(入退出・受付管理など)
ものづくり	<ul style="list-style-type: none"> ●シーズ社との連携で、ものづくり(EDMS)ソリューションを推進

ものづくり/T-Engineソリューション展開

ものづくりソリューション

株式会社シーズを子会社化(11月4日付、次年度から連結化予定)
コアとの連携で「ものづくり事業」を推進します。

コアとの連携による設計・開発・製造・量産
事業(ものづくり)を展開

- ・シンクライアント端末、電子広告端末、
各種モジュール製品の応用を強化



T-Engineソリューション

標準プラットフォームラインアップの強化

- ・応用ソリューション強化(入退出管理システムなど)
- ・組込みデータベースの提供による開発効率化
- ・組込みデータベース同期ソリューションの提供
- ・組込みフォントの提供、など

組込みLinux・Android分野への応用



IPビジネスの拡大（高感度GPS）

高感度GPSは08年度からIPライセンス受注を開始。ライセンス先の拡大、ロイヤリティ獲得で「IPビジネスの確立」を図ります。

ライセンス(GPS-IP)受注を開始 ⇒ 2社に拡大

○台湾サンプル社との技術ライセンス契約を締結(08.3月)

⇒サンプル社はデジカメ、DVDなど各種PND(パーソナル・ナビゲーション・デバイスへの搭載を計画(09年以降製品出荷を見込む)

○国内通信系企業と技術開発契約を締結(08.8月)

<今後の予定>

台湾大手ファブレス企業、国内電子機器メーカー数社とのライセンス契約に向け調整中

高感度GPSチップは、マゼランシステムズジャパン(株)と共同開発しています。

ビジネスソリューション事業

(単位: 百万円)

事業 ポートフォリオ	08/3月期		09/3月期		前期比
		構成比		構成比	
金融 ソリューション	3,756	45.2%	3,192	39.9%	85.0%
製造 ソリューション	1,274	15.4%	1,263	15.8%	99.1%
流通 ソリューション	889	10.7%	990	12.4%	111.3%
公共 ソリューション	1,510	18.2%	1,611	20.1%	106.7%
Web ソリューション	873	10.5%	944	11.8%	108.1%
Total	8,304	100.0%	8,000	100.0%	96.3%

大型案件への対応を推進

金融・生保・カード会社案件を中心に、次期システム案件の対応強化を推進

<主な重点推進事項>

金融分野	<ul style="list-style-type: none"> ●次期システムの受注拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・営業人事システム、クレジットカード次期システム、勘定系システム受注推進 ・福祉金融機関向け次世代システム開発案件、地銀共同化案件を推進 ●バックログシステムへの対応 <ul style="list-style-type: none"> ・勘定系／情報系バックログ、など
製造分野	<ul style="list-style-type: none"> ●自動車・経理システムの拡大 ●鉄鋼基幹システムの拡大
流通分野	<ul style="list-style-type: none"> ●運輸業システムの拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・車両／顧客管理／ガソリン管理／整備・点検システム ●物流システムの拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・受発注／在庫管理システム、など
Web系分野	<ul style="list-style-type: none"> ●医療写真Web配送システム ●GS向けPOSシステムの拡大、など
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●IDCビジネスの拡大（賃金控除システム） ●シンクライアントシステムの受注拡大



プロダクトソリューション事業

(単位: 百万円)

事業 ポートフォリオ	08/3月期		09/3月期		前期比
		構成比		構成比	
IT資産管理 PLMソリューション	974	22.4%	1,395	28.5%	143.2%
ITAM製品	653	15.0%	720	14.7%	110.3%
PLM製品	286	6.6%	525	10.7%	183.6%
行動分析製品 (Analyst's Notebook)	35	0.8%	150	3.1%	428.6%
開発支援 ツール	991	22.8%	900	18.4%	90.8%
電子テロップ	1,307	30.0%	1,610	32.8%	123.1%
その他	1,078	24.8%	995	20.3%	92.3%
Total	4,351	100.0%	4,900	100.0%	112.6%

製品ブランド戦略を推進

積極的な製品への開発投資・機能アップ等で大幅増を達成。
当期も売上12%増、営業利益大幅増（68⇒230百万円）を見込む

＜主要製品展開＞

ITAM製品	●SaaSモデルサービスの拡大、など
PLM製品	●3D-CAD連携強化推進、など
行動分析製品 (Analyst's Notebook)	●警察庁・官公庁関連への横展開、など
電子テロップ	●3D-HD対応新テロップの地方局への導入 (地方局のHD対応テロップ導入、簡易テロップ投入など)

10%増見込む

83%増見込む

4倍増見込む

23%増見込む



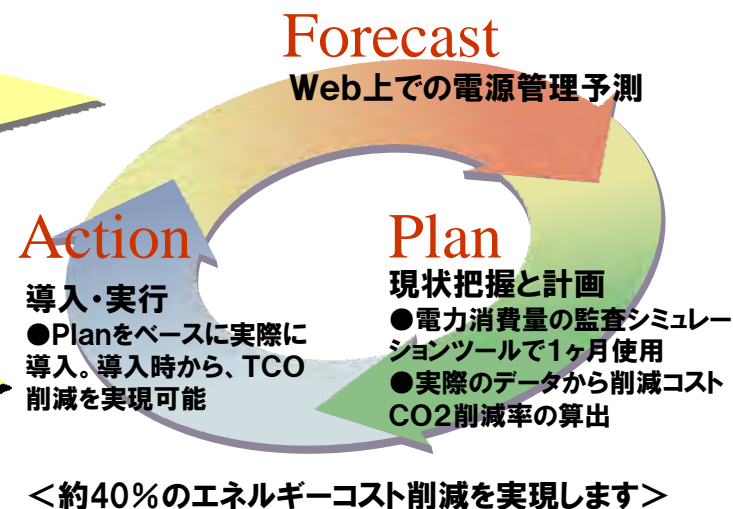
ITAM製品、PLM製品展開

ITAM製品強化策

・SaaSモデルによるサービス提供の拡大
(5万⇒27万ライセンス/月)

・内部統制システム対応の強化、AN製品との連携
・ワールドワイド対応(英語・中国語対応)

・「グリーンITソリューション」
(PC電源管理システム)の市場投入



PLM製品強化策

カスタマイズツール強化、部品標準化

3D-CAD連携、先端技術の取込み(Ajax、Comet等)

Web操作性向上、有力ベンダーとの連携強化



AN製品、電子テロップ製品展開

行動分析製品展開

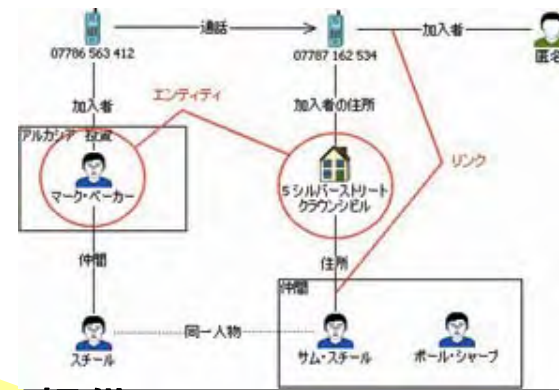
(AN:Analyst's Notebook)

・警察庁／税関関係機関への全国展開

・司法／国防／主要官公庁への横展開

・ITAMとの機能連携による、司法分析新ソリューション提供

・廉価版開発（開発中）、09年よりサポート開始



電子テロップ展開

3D-HD対応新フレームバッファの地方局導入

小型・低価格の簡易テロップシステム市場投入

Google Earth連携（新GISソリューション）



新フレームバッファ
「GRID-MF/VMX」



簡易テロップ
「中継くん(仮称)」

GoogleおよびGoogle EarthはGoogle社の登録商標です。



研究開発投資計画 (08年度見込み)

- ➡ 高感度GPSチップ開発 (130百万円)
- ➡ ITAM・PLM製品機能アップ (70百万円)
- ➡ 電子テロップ製品・周辺機器開発 (277百万円)
- ➡ T-Engineプラットフォーム (21百万円)

274百万(07年度実績) ⇒ 498百万(08年度計画)

ありがとうございました。



この資料には、当社グループの現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

お問い合わせ先

社長室 室長／新 幸彦(y-shin@core.co.jp)

企画・広報部 部長／工藤 勝昭(kkudo@core.co.jp)

東京都世田谷区三軒茶屋1-22-3 コアビル
TEL.03-3795-5111 FAX.03-3795-5129